

日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS ワークショップ・シリーズ vol.2

ダンスカンパニー・DAZZLE

ダンス・ワークショップ+オーディション

TRUE COLOURS アジア太平洋障害者芸術祭 出演者募集!!

DANCE WORKSHOP AUDITION

～ TRUE COLOURS Festival for Artistes with Disabilities ～ in Singapore

このワークショップは、2018年3月22日～25日に日本財団とユネスコ(国際連合教育科学文化機関)が主催する「TRUE COLOURS」アジア太平洋障害者芸術祭に出品するダンス作品の出演者のオーディションとして開催します。

2017.12.17

2017年12月17日(日) ① 午後1時～午後3時 / ② 午後4時～午後6時

場 所 芸能花伝舎 東京都新宿区西新宿6-12-30

参加無料 / 事前申込制(11月19日(日) 必着)

主催 一般財団法人 日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS 助成 日本財団

ダンスカンパニー・DAZZLE ダンス・ワークショップ+オーディション

DANCE WORKSHOP + AUDITION

開催概要

- 開催日時** 2017年12月17日(日)
 - ① 午後1時～午後3時 / ② 午後4時～午後6時
 - 参加時間帯については、①②のいずれかを事務局にて調整の上、参加決定通知時にお知らせします。
- 開催場所** 芸能花伝舎 1F B1b
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-30
- 講師** ダンスカンパニー DAZZLE / 長谷川 達也、金田 健宏、荒井 信治、飯塚 浩一郎
- 参加定員** 各10名程度
- 参加費** 無料
- 参加条件**
 - 舞台芸術・文化活動に興味のある16歳以上の方
 - 介助が必要な場合は、介助者の同伴がご自身で手配可能なこと
 - 未成年の場合は、保護者の同意が得られること
 - 性別、障害の種別は問いません
 - 2018年1月中旬～3月本番まで、平日夜もしくは、土・日・祝日で週2回程度の練習に参加できること
 - 2018年3月22日(木)～25日(日)にシンガポールで開催される「アジア太平洋障害者芸術祭」に参加できること
 - ※シンガポールへの渡航日程は3月20日(火)～27日(火)を予定
- 出演条件** シンガポールへの旅費・滞在費は主催者が負担
練習場所までの交通費と出演料を支給
※詳細はワークショップで説明します
- 応募締切** 11月19日(日)必着
- 申込方法** 必要事項を裏面の応募用紙にご記入の上、申込先に郵送かFAX、または、日本財団DIVERSITY IN THE ARTSホームページにある応募フォームからお申込みください。
応募者多数の場合は、これまでの舞台経験等をふまえ、DAZZLEおよび当財団にて書類選考し参加者を決定します。
ご応募いただいた方には、11月末頃より郵送にて結果を通知します。

会場へのアクセス



PROFILE

ダンスカンパニー DAZZLE

長谷川 達也



ダンスカンパニー DAZZLE主宰、ダンサー、演出家、振付家。DAZZLE代表作「花ト団」は2010年韓国SAMJOKOアジア演劇祭招聘、2011年シビウ国際演劇祭招聘、2012年フェジル国際演劇祭招聘(及び4部門ノミネート、2部門において受賞)など、海外のダンス・演劇界からの評価も高い。2013年には舞台「ASTERISK」にて総合演出・主演を務め、2014年再演。2015年3月、歌舞伎俳優の坂東玉三郎氏が総合演出を務め長谷川が振付を担当したDAZZLE主演舞台「バラレ」で新たな境地へ。昨年10月にはダンス界では初めてのマルチエンディング方式を取り入れたDAZZLE 20周年記念公演「鱗人輪舞(リンド・ロンド)」(キョードー東京主催)を上演。本年8月には日本ではまだ珍しいイマーシブシアター「Touche the Dark」の企画・演出・振付を考案。ダンス界に常に新しい風を送り込んでいる。



1996年結成のダンスカンパニー。メンバーは現在9名。ストリートダンスとコンテンポラリーダンスを融合させた世界で唯一のダンススタイルを生み出す。舞台作品においては、映像によるテキストやナレーションで物語性の強い作品を上演。国内外で数々の賞を受賞し、2016年に20周年を迎えた。20周年記念公演「鱗人輪舞(リンド・ロンド)」では、観客投票によるリアルタイムマルチエンディングを採用。新しい舞台体験の創造に成功し、千秋楽の生中継@AbemaTVは合計4万視聴を記録。

2017年7月にはアスタナ国際博覧会ジャパンデーへゲスト出演。そして8月、DAZZLEが20年間制作してきた作品の要素を再構築し、新たな挑戦をした体験型公演、イマーシブシアター「Touch the Dark」を開催、全10日間31公演が開始早々完売。好評を博し、10月末に再演が決定。再演チケットは発売スタートからおおよそ90分で即日完売した。

受賞歴

ストリートダンス、ダンス舞台、演劇と様々なカテゴリーで多数の賞を受賞

ストリートダンスコンテスト
2001 Japan Dance Delight 準優勝
※Japan Dance Delight (ジャパンダンスデライト)とは、1994年から毎年開催されている日本最大のストリートダンスコンテスト

ダンス舞台作品コンテスト
2012 Legend Tokyo 優勝
※Legend Tokyo (レジェンドトウキョウ)は、振付師日本一を決める日本最大のダンスエンターテインメントコンテスト
2012 シアトリカル 優勝
※15分間の舞台芸術作品を競うコンテスト

演劇賞
2009 グリーンフェスタ グランプリ
※シアターグリーン(池袋)で行われる演劇祭のグランプリ
2010 日本演出者協会 若手演出家コンクール 優勝
2012 フェジル国際演劇祭 審査員特別賞・舞台美術賞
※イランで行われる中東最大の演劇祭にて、二冠達成

広告賞
2010 アドフェスト フィルム部門ファイナリスト
「Sony Recycle Project JEANS」ウェブムービー企画・振付・出演

日本財団DIVERSITY IN THE ARTS

日本財団DIVERSITY IN THE ARTSでは、2020年の「国際障害者舞台芸術祭(仮称)」開催を目指して障害のあるダンサー、俳優、パフォーマー、アーティストの発掘・育成をおこなっています。多様な人が交流し協働できる表現活動の場を提供していくとともに、未来の舞台芸術の世界を担う人材の育成にも取り組んでいます。